実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

■子ども育成学部　子ども育成学科

五十音順

科目名	区分	履修年	単位数	担当教員	授業科目概要
体育講義	学部等共通科目	1	1	金子　泰子	現代社会における体育・スポーツのもつ意義・役割・スポーツ環境などについて理解する。
生涯学習概論	学部等共通科目	1	2	大藪・辻	欧米の生涯学習教育の理念が我が国に導入されてきた経緯、日本の教育政策にもたらした変化について理解する。また、人間の成長発達理論を学ぶとともに、生涯学習施設・機関、少子高齢社会、男女共同参画社会など様々な視点から我が国の現状と課題について考察する。
児童・家庭福祉論	専門	1	2	宮田　徹	「子ども家庭福祉の意義と歴史」「子ども家庭福祉の制度と実施体制」「子ども家庭福祉の現状と課題」を柱として、子ども家庭福祉全体について現実を踏まえながら考察を進める。
地域福祉と包括的支援体制	専門	2	4	相山　馨	現在の社会福祉の中心的課題である地域福祉の発展過程をふまえて、新しい地域福祉の展開を明らかにする。また、それを具現化するソーシャルワークアプローチについて考察する。
ソーシャルワーク演習	専門	2	2	義基　祐正	総合的かつ包括的な援助および地域福祉の基盤整備と開発にかかわる具体的な相談援助事例を体系的に取り上げるとともに、個別指導並びに集団指導を通して、具体的な援助場面を想定した実技指導（ロールプレーイング等）を中心とする演習を行う。
社会	専門	2	2	大藪　敏宏	授業事例から指導案の書き方を指導しながら、ふるさと学習や平和と民主主義、時事問題等によって授業を活性化しつつ、模擬授業を取り入れて実践的に学ぶ。
教育心理学	専門	2	2	大平　泰子	学校教育にかかわるテーマを中心に、教育実践の観点から子どもの心理発達を考察する。講義では、記憶、学習、動機づけ、学級社会、教授法、教育評価などについて解説する。
生活科教育法	専門	3	2	三原　茂	低学年児童の特性を生かした実際の生活科授業を、教材づくり、体験活動などを通して理解し、学習指導案の作成・模擬授業の実践的な指導能力を高める。
国語科教育法	専門	3	2	岩崎　直哉	小学校国語科教育の内容や方法が分かるように、国語科の基礎知識を習得し、教科書教材を基にした教材研究や指導計画、指導法の原理等を学ぶ。また、模擬授業の実践と観察を通して学習指導の具体を理解する。
特別支援教育論	専門	4	1	河崎　美香	幼稚園教諭および小学校教員を目指す学生が、特別の支援を必要とする幼児・児童の障害を理解し、発達障害や軽度知的障害や身体的障害に対する理解を深める。

※上表は、実務経験のある教員の代表的な科目を列挙しています。（※Webシラバスに実務経験ありと記載のあるもののみ）

全学共通科目単位数　0
学部等共通科目単位数　3
専門科目単位数　17
子ども育成学部　合計単位数　20